

地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実施要領

（趣旨）

第1条 この要領は、公益財団法人沖縄県漁業振興基金（以下「財団」という。）が、水産関係民間団体事業補助金交付等要綱の運用について（平成22年3月26日付け21水港第2597号水産庁長官通知。以下「運用通知」という。）に基づく沖縄漁業安定基金事業の地域漁業活性化事業の栽培漁業推進事業を実施するにあたり、別途、財団が定める沖縄漁業安定基金事業交付規則（平成27年3月27日施行）第88条の規定に基づき必要な事項を定める。

（事業の内容）

第2条 米軍訓練等水域の影響を受ける沖縄県における地域漁業の活性化、水産物の安定供給及び後継者の育成を図るために必要な事業のうち、本県沿岸海域での「つくり育てる漁業」の推進を図るため、漁業協同組合等が行う第5条に掲げる対象水産生物の稚魚及び稚貝等の放流活動（放流後の管理・調査及び啓発含む）及びその計画策定に必要な経費を定率で助成する。

（事業実施者）

第3条 本事業の事業実施者は、漁業協同組合、漁業者又はそれらの団体（漁業協同組合及び市町村で構成する沿岸漁業の振興を目的とする者）、その他水産庁長官が適当と認める者とする。

（対象要件）

第4条 補助対象となる漁協等は次の各号の要件を満たす者とする。

- 1 水産業普及指導員または栽培漁業センター等の指導のもとで事業を実施する。
- 2 将来とも漁場保全上問題がなく、放流種苗等の生育に適した放流海域を選定する。
- 3 栽培漁業推進のための組織的取り組みが可能であり、過去3年以上の事業継続実績又は今後3年以上の継続的な取組が可能である。
- 4 地域住民等への啓蒙普及を図る活動が含まれている。

（対象水産生物）

第5条 補助の対象となる水産生物は次の各号に掲げるものとする。

- 1 魚類＝ハマフエフキ
- 2 甲殻類＝タイワンガザミ
- 3 貝類＝ヒメジャコ、サラサバティ（タカセガイ）、チョウセンサザエ
- 4 うに類＝シラヒゲウニ

- 5 造礁サンゴ
- 6 その他、財団が特に認めるもの

(対象経費)

第6条 助成の対象となる経費は次の各号のとおりとする。

- 1 種苗の購入費及び輸送費（梱包資材、車両借料、高速料金、燃料代）
- 2 中間育成用資材の取得及び賃借料
- 3 台風等被害による中間育成設備の修繕費
- 4 中間育成用餌料の購入費
- 5 餌付け用餌料の購入費
- 6 放流用資材の取得費及び賃借料
- 7 放流等の実施時に係るボランティア参加者の保険料・弁当・飲み物代
- 8 放流等の実施時に係る用船料及びボランティア参加者の安全確保の為の監視員の
日当
- 9 種苗生産技術習得に係る経費
- 10 地域住民等への啓蒙普及に係る経費

(助成率及び助成金額)

第7条 助成対象経費の1/2以内とする。ただし、1事業実施者あたり助成金額の上限は1,000千円までとする。

(実施計画の作成・承認)

第8条 事業実施者は、事業を実施しようとするときは、毎事業年度、別記様式第1号により、その事業年度の事業実施計画書を作成し、財団の承認を受けるものとする。これを変更しようとする場合も同様とし、この場合の様式は別記様式第2号とする。

- 2 財団は、前項の実施計画書の承認を行う場合には、あらかじめ、運用通知第3の2-7-(2)の(4)のイの(ウ)のeの(b)の別記様式第68号により水産庁長官に協議しなければならない。

(助成金の交付申請)

第9条 事業実施者は、財団より実施計画書の承認を受けたのち、助成金の交付を受けようとするときは、別記様式第3号により財団に交付申請を行うものとする。

- 2 財団は、前項による交付申請があったときは、書類審査の上、交付の諾否を決定し、申請のあった事業実施者に通知するものとする。

(事業実績の報告)

第10条 事業実施者は、事業を実施した事業年度における当該事業の成果等について、事業終了後、遅滞なく、別記様式第4号により事業実績報告書を作成し、財団に提出するものとする。

2 財団は、前項による報告書の提出があった場合は、運用通知第3の2-7-(2)の(4)のイの(ウ)のfの(b)の別記様式第69号により水産庁長官に報告するものとする。

(助成金の額の確定)

第11条 財団は、第10条により事業実施者から提出された実績報告書が第9条により交付決定した内容に適合するものと認めたときは、交付すべき助成金の額を確定し、当該事業実施者に通知するものとする。

(助成金の請求)

第12条 事業実施者は、第11条により財団から助成金の額の確定通知があったのち、助成金の請求書を財団に提出するものとする。

2 財団は、前項による助成金の請求があった場合には、事業実施者が指定する銀行口座に助成金を振り込むものとする。

(事業の委託)

第13条 事業実施者は、事業を円滑に実施するために必要がある場合には、当該事業の一部を第三者に委託して実施することができるものとする。

附 則

- 1 この要領は、平成27年4月14日から施行する。
- 2 平成29年3月29日一部改正
- 3 令和元年5月28日一部改正
- 4 令和4年4月26日一部改正

〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実施計画承認申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

理事長 ○ ○ ○ ○ 殿

住所

事業実施者名

代表者氏名 印

〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実施計画を下記のとおり策定したので、沖縄漁業安定基金事業交付規則第63条の1の規定に基づき、計画の承認を受けたいので下記のとおり申請する。

記

1. 事業の目的

2. 事業の内容

(1) 放流等実施内容

対象水産生物	区分	年 月	数量	サイズ	場 所	備 考
	購入	R00.00		mm		
	中間					
	放流			mm		
	移植			mm		

※区分の欄は、対象水産生物ごとに「購入」、「中間」、「放流」、「移植」をそれぞれ記載すること。

※年月の欄は、購入予定月、中間育成の期間、放流予定月、移植予定月を記載すること。

※数量の欄は、対象水産生物に応じて単位（尾、個、個体）を記載すること。

※サイズ欄は、購入時、放流時の大きさをmm単位で記載すること。

※場所の欄は、購入先名称・中間育成の場所（若しくは名称）・放流及び移植先の地先名称を記載すること。

※備考欄は、その他の特記事項等（例：中間育成を委託する場合は委託先の名称等）を記載する。

(2) 活動計画

年 月	活動の内容

3. 助成対象費目及び経費の負担区分

単位：千円

項 目	助成対象事業に 要する経費	負担区分		備 考
		財団助成金	事業実施者負担 金	
合 計				

4. 収支計画

単位：千円

区 分	本年度予算	前年度予算	比較増減	積算又は内訳
収 入				
	収入合計			
支 出				
	支出合計			

5. 事業完了予定年月日

〇〇年〇月〇日

6. 添付資料

- (1) 栽培漁業推進計画書（別記1）
- (2) 放流（移植）予定の位置図
- (3) 中間育成を委託する場合は、委託先の概要及び委託契約書の写し

別記様式第2号

〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実施計画承認申請書（変更）

〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

理事長 ○ ○ ○ ○ 殿

住所

事業実施者名

代表者氏名 印

〇〇年〇〇月〇〇日付け沖振基第〇〇号で承認のあった地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実施計画について、沖縄漁業安定基金事業交付規則第63条の1の規定に基づき、下記のとおり変更した計画の承認を受けたいので、申請する。

記

1. 事業の目的

2. 変更の理由

3. 変更の内容

(1) 放流等実施内容

(変更前)

対象水産生物	区分	年 月	数量	サイズ	場 所	備 考
	購入	R00.00		mm		
	中間					
	放流			mm		
	移植			mm		

※区分の欄は、対象水産生物ごとに「購入」、「中間」、「放流」、「移植」をそれぞれ記載すること。

※年月の欄は、購入予定月、中間育成の期間、放流予定月、移植予定月を記載すること。

※数量の欄は、対象水産生物に応じて単位（尾、個、個体）を記載すること。

※サイズ欄は、購入時、放流時の大きさをmm単位で記載すること。

※場所の欄は、購入先名称・中間育成の場所（若しくは名称）・放流及び移植先の地先名称を記載すること。

※備考欄は、その他の特記事項等（例：中間育成を委託する場合は委託先の名称等）を記載する。

（変更後）

対象水産生物	区分	年 月	数量	サイズ	場 所	備 考
	購入	R00.00		mm		
	中間					
	放流			mm		
	移植			mm		

※区分の欄は、対象水産生物ごとに「購入」、「中間」、「放流」、「移植」をそれぞれ記載すること。

※年月の欄は、購入予定月、中間育成の期間、放流予定月、移植予定月を記載すること。

※数量の欄は、対象水産生物に応じて単位（尾、個、個体）を記載すること。

※サイズ欄は、購入時、放流時の大きさをmm単位で記載すること。

※場所の欄は、購入先名称・中間育成の場所（若しくは名称）・放流及び移植先の地先名称を記載すること。

※備考欄は、その他の特記事項等（例：中間育成を委託する場合は委託先の名称等）を記載する。

（2）活動計画

（変更前）

年 月	活動の内容

（変更後）

年 月	活動の内容

4. 助成対象費目及び経費の負担区分

(変更前)

単位：千円

項 目	助成対象事業に 要する経費	負担区分		備 考
		財団助成金	事業実施者負担 金	
合 計				

(変更後)

単位：千円

項 目	助成対象事業に 要する経費	負担区分		備 考
		財団助成金	事業実施者負担 金	
合 計				

5. 収支計画

(変更前)

単位：千円

区 分		本年度予算	前年度予算	比較増減	積算又は内訳
収 入					
	収入合計				
支 出					
	支出合計				

(変更後)

単位：千円

区 分		本年度予算	前年度予算	比較増減	積算又は内訳
収 入					
	収入合計				
支 出					
	支出合計				

6. 事業完了予定年月日

(変更前) ○○年○月○日

(変更後) ○○年○月○日

7. 添付資料

(1) 栽培漁業推進計画書(別記1)

(2) 放流(移植)予定の位置図

(3) 中間育成を委託する場合は、委託先の概要及び委託契約書の写し

〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）助成金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

理事長 ○ ○ ○ ○ 殿

住所

事業実施者名

代表者氏名 印

〇〇年度において、下記のとおり地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）を実施したいので、沖縄漁業安定基金事業交付規則第64条の1の規定に基づき、助成金 〇〇〇〇〇〇 円の交付を申請する。

記

1. 事業の目的

2. 事業の内容

(1) 放流等実施内容

対象水産生物	区分	年 月	数量	サイズ	場 所	備 考
	購入	R00.00		mm		
	中間					
	放流			mm		
	移植			mm		

※区分の欄は、対象水産生物ごとに「購入」、「中間」、「放流」、「移植」をそれぞれ記載すること。

※年月の欄は、購入予定月、中間育成の期間、放流予定月、移植予定月を記載すること。

※数量の欄は、対象水産生物に応じて単位（尾、個、個体）を記載すること。

※サイズ欄は、購入時、放流時の大きさをmm単位で記載すること。

※場所の欄は、購入先名称・中間育成の場所（若しくは名称）・放流及び移植先の地先名称を記載すること。

※備考欄は、その他の特記事項等（例：中間育成を委託する場合は委託先の名称等）を記載する。

(2) 活動計画

年 月	活動の内容

3. 助成対象費目及び経費の負担区分

単位：千円

項 目	助成対象事業に 要する経費	負担区分		備 考
		財団助成金	事業実施者負担 金	
合 計				

4. 収支計画

単位：千円

区 分	本年度予算	前年度予算	比較増減	積算又は内訳
収 入				
	収入合計			
支 出				
	支出合計			

5. 事業完了予定年月日

〇〇年〇月〇日

6. 添付資料

- (1) 栽培漁業推進計画書（別記1）
- (2) 放流（移植）予定の位置図
- (3) 中間育成を委託する場合は、委託先の概要及び委託契約書の写し

〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

理事長 ○ ○ ○ ○ 殿

住所

事業実施者名

代表者氏名 印

〇〇年〇〇月〇〇日付け漁業振興基金指令第〇〇号で交付決定のあった〇〇年度地域漁業活性化事業（栽培漁業推進事業）について、下記のとおり実施したので、沖縄漁業安定基金事業交付規則第65条の1の規定に基づき、報告する。

記

1. 事業の目的

2. 事業の内容

(1) 放流等実施内容

対象水産生物	区分	年 月	数量	サイズ	場 所	備 考
	購入	R00.00		mm		
	中間					
	放流			mm		
	移植			mm		

※区分の欄は、対象水産生物ごとに「購入」、「中間」、「放流」、「移植」をそれぞれ記載すること。

※年月の欄は、購入予定月、中間育成の期間、放流予定月、移植予定月を記載すること。

※数量の欄は、対象水産生物に応じて単位（尾、個、個体）を記載すること。

※サイズ欄は、購入時、放流時の大きさをmm単位で記載すること。

※場所の欄は、購入先名称・中間育成の場所（若しくは名称）・放流及び移植先の地先名称

を記載すること。

※備考欄は、その他の特記事項等（例：中間育成を委託する場合は委託先の名称等）を記載する。

(2) 活動実績

年 月	活動の内容

3. 助成対象費目及び経費の負担区分

単位：円

項 目	助成対象事業に 要する経費	負担区分		備 考
		財団助成金	事業実施者負担 金	
合 計				

4. 収支実績

単位：円

区 分	本年度予算	前年度予算	比較増減	積算又は内訳
収 入				
	収入合計			
支 出				
	支出合計			

5. 事業完了年月日

〇〇年〇月〇日

6. 添付資料

- (1) 栽培漁業推進実績書（別記1）
- (2) 放流（移植）実績の位置図
- (3) 中間育成を委託した場合は、委託先の概要及び委託契約書の写し
- (4) 領収書等の写し

別記 1

栽培漁業推進計画（実績）書
（記載例）

1. 対象水産生物

シラヒゲウニ

サンゴ

2. 放流・移植計画（実績）

対象水産生物	シラヒゲウニ
育成個数	〇〇〇個体、受入サイズ〇〇mm
供給機関	沖縄県漁業栽培センター
種苗受領期間	〇〇年 〇月～ 〇月
中間育成期間	〇〇年 〇月～ 〇月
放流時期	〇〇年 〇月～ 〇月
放流場所	〇〇〇地先 ※別添位置図参照
放流及び指導担当者の所属氏名	
放流方法	沖縄県漁業栽培センターより受領した後、即日、漁業者より情報を得た育成に適した海域において地撒き方式により放流する。

対象水産生物	サンゴ
移植数	〇〇〇個体、受入サイズ〇〇mm
供給機関	〇〇〇サンゴ種苗養殖所
移植方法	水中ボンド固定、諸保護カゴ
移植時期	〇〇年 〇月
移植場所	〇〇〇地先 ※別添位置図参照
サンゴ学習会	①場所：〇〇〇市内小学校 ②サンゴ展示及び学習会の開催 ③〇〇〇氏（サンゴ専門家）及び漁業者を講師として招聘 ④実施時期：〇〇年 〇月 〇日

※実績にあっては、実施したことがわかる写真などを添付すること。